

第1学年 英語科学習指導案

日 時 平成30年2月14日(水) 第6校時

1 単元名 TOTAL ENGLISH 1 Lesson 9 A Letter from Australia

2 単元について

(1)単元観

本課では、初めて過去形が導入される。現在形よりも過去形のもつ意味は生徒には理解しやすいかもしれない。規則動詞に関しては、形の点でも、主語の人称や数に関係なく、動詞の語尾に-edを付けるだけなので、学習上のハードルは低いといえる。しかしながら、-edの付け方や-edの発音にはいくつかのパターンがあるので、細やかな指導が必要となる。英語の動詞は基本的なものほど不規則動詞が多い。幅広い表現をするためにも不規則動詞は必要である。しかしながら、ひとつひとつの動詞の過去形を覚えていくのは生徒にとってはとても負担となる。不規則動詞の過去形は、英語に触れていれば頻繁に出会うことになるので、少しずつ慣れながら定着していく指導をしていきたい。

本課の話題は、オーストラリアの動物についてである。ヒロは、オーストラリアへ行ったベンから手紙を受け取り、ベンがそこでしたことや訪れた場所について知る。帰国したベンは、手紙に同封した写真を見ながら、コアラやエミューについて説明する。そして、最後にベンはオーストラリアのユニークな動物についてスピーチをする。本課の学習を通して基本的な手紙の書き方を理解させたい。また、日本人にとってオーストラリアは比較的なじみのある国ではあるが、ステレオタイプの知識だけでなく、本課をきっかけにしてオーストラリアへの知識を深めていきたい。

(2)生徒観

<省略>

(3)指導観

本課の学習後、Chapter 4 Projectでは「手紙を書こう」というProjectが用意されている。「1年間で習った表現を使って、お世話になった外国人の先生に英語で手紙を書く」という活動がある。1年の振り返りであるため、過去形を多く使うことになる。また、この1年間に習った様々な表現が登場することになる。この1年間に自分がどのようなことを英語で表現できるようになったのかを総復習することになるので、じっくりと取り組ませたい。

3 単元の目標

- (1)間違いを恐れず、積極的に言語活動に取り組む。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- (2)一般動詞の過去形を用いて尋ねたり、適切に応答することができる。(外国語表現の能力)
- (3)まとまりのある英文を聞いたり読んだりして、その概要や要点を理解できる。(外国語理解の能力)
- (4)過去形(規則動詞・不規則動詞)を用いた文の構造を理解する。(言語に関する知識・理解)

<単元の評価規準> 【L】 聞くこと 【S】 話すこと 【R】 読むこと 【W】 書くこと

ア：コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ：外国語表現の能力	ウ：外国語理解の能力	エ：言語や文化についての知識・理解
【言語活動への取組】 ① 間違いを恐れず、積極的に言語活動に取り組んでいる。【S】 ② 相手の話を理解しようとしながら聴いている。【L】	【適切な発話】 ① 尋ねられたことに対して適切に応答することができる。【S】 【適切な音読】 ② 適切な声量や明瞭さで音読することができる。【R】	【正確な聞き取り】 ① 教科書本文の内容を正しく聞き取ることができる。【L】 【正確な読み取り】 ② 教科書本文の内容を正しく読み取ることができる。【R】	【言語についての知識】 ① 文構造や語法、文法などに関する知識を身につけている。【W】

4 単元の指導計画（8時間扱い 本時◎ 第3時）

	○ねらい・学習活動	評価規準	評価方法
1	○一般動詞の過去形（規則動詞）を使った文の構造を理解する。	ア①、イ①	ワークシート
2	○一般動詞の過去形（規則動詞）を含んだ文に留意して、内容を理解する。	ウ①②	活動の観察
3◎	○一般動詞の過去形（規則動詞）の疑問文と否定文の構造を理解する。	ア①②、イ① エ①	活動の観察
4	○強制や抑揚、語と語の連結を意識して、正確に音読する。	ウ①②	活動の観察
5	○一般動詞の過去形（不規則動詞）を使った文を理解し、正しく英文を書く。	ア①②、イ①	ワークシート
6	○一般動詞の過去形（不規則動詞）を含んだ文に留意して、内容を理解する。	ウ①②、エ②	活動の確認
7	○3つのパフォーマンステストに取り組む。 ・音読、Q&A、ペアでスキット作成発表を順番に行う。	ア①、イ①② エ①	評価シート
8	○まとめテストで学習表現を振り返る。	エ①	テスト

5 本時の学習指導

(1)本時のねらい

一般動詞の過去形（規則動詞）の疑問文と否定文の構造を理解する。

(2)研修主題とのかかわり

今年度の校内研修主題は「一人一人が生き生きと活動できる授業の展開を目指して」である。

そこで英語の授業では、グループ活動やペアワークを取り入れることにより、生徒同士が生き生きと互いに学び合う姿勢を大切にしている。また、音読発表等の機会を取り入れることで、一人一人の活躍の場を設け、自信をもたせるように工夫している。毎時間、自己評価カードを書かせ、振り返りを行うことでよくできた点や課題を発見させ、次の学習への取組につなげている。

(3)展開

過程	学習活動	学習内容	・指導上の留意点 ◎評価	資料等
w-up 12分	Greetings	<ul style="list-style-type: none"> 先生と Student Teacher にあいさつをする。 Good morning, class. How are you? What day is it today? What's the date? How's the weather? Student Teacher に1分間でたくさん質問をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語の授業の雰囲気をつくる。 元気に大きな声で挨拶できているか。 <p>◎間違いを恐れず、積極的に言語活動に取り組んでいる。【S】 (ア①)</p>	
	Bingo	<ul style="list-style-type: none"> 2分でていねいに正しく英単語をビンゴ表に記入する。 Bingo Words の発音練習をする。(Chorus→Individual) 5人ビンゴになったら終了。 	<ul style="list-style-type: none"> 正しく文字が書けるよう、四線上に書くよう声かけをする。 	ワークシート タイマー
	One Minute Chat!	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた最初の文からペアで1分間会話をつづける。 2分で会話内容を英文でまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> スローラーナーには教師がつく。 	ワークシート タイマー

復習 &導入 5分	Review & Explanation	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の過去形 ・一般動詞の過去形(規則動詞)の疑問文とその答え方を理解する。 		プロジェクター
展開 28分	Activities	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> GOAL: 昨夜友達がしたことを調査し、英文でまとめよう! </div> <ul style="list-style-type: none"> ・昨夜したことをインタビューする。 ・インタビュー結果を英文でまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎文構造や語法、文法などに関する知識を身につけている。【W】(エー①) ・生徒が提出したワークシートを添削して、個人の習熟度を添削するなどして個別指導の目当てをもつ。 	ワークシート
まとめ 5分	Consolidation	<ul style="list-style-type: none"> ・ Today's Question ・ 自己評価カードへの記入 ・ 次時の予告 ・ 終わりの挨拶 Good-bye, class. See you. 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の復習ができる質問を与える。 ・ 自己評価を通して、自分の成長・進歩を確認させる。 ・ 元気に大きな声で挨拶できているか。 	ENGLISH CARD (自己評価カード)